
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2009年5月21日号

©2009年4月における中国の大豆市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年4月における大豆市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国産大豆価格は相対的に安定

2009年4月の黒龍江省における国産大豆油工場の買上価格は、ほぼ前月並みの1トン当たり3,263円で、前年同月比30.6%安となった。消費地である山東省の国産大豆の工場買上価格は同3,500円で前月並み、前年同月比28.9%安となった。同地区における四級大豆油の工場出荷価格は同6,765円で前月比5.6%高・前年同月比41.7%安となった。また、同じく中等大豆粕の工場出荷価格は3,535円で、前月比17.8%高・前年同月比3.3%安となった。

2 国際大豆価格は反発

2009年4月の米国シカゴ取引所（CBOТ）における大豆平均価格は1トン当たり361.6ドルで、前月比10.9%高・前年同月比23.9%安となった。大豆油は796.7ドル、前月比13.4%高・前年同月比39.3%安で、大豆粕は326.3ドル、前月比9.7%高・前年同月比9.3%安となった。

3 大豆の国際価格は国内価格を下回る

2009年4月は国際大豆価格が上昇した一方、国内価格は相対的に安定していたため、内

外価格差は縮小した。メキシコ湾における大豆離岸価格（本船渡し価格＝FOB価格）は1トン当たり400ドルで、これを2,735元と換算すると、山東地区の国産大豆仕入価格に比べ1トン当たり765元低かった。

4 大豆輸入は引き続き増加

海関統計によると、2009年1～3月の中国の大豆輸入量は、前年同期比30.4%増の1,015万トンとなった。単月で見ると、3月の大豆輸入量は前年同月比66.5%増の386万トンとなった。また、2009年第1四半期（1～3月）の国産大豆の累計輸出量は、前年同期比36.2%減の12.1万トンとなった。